

# 2018年3月期 第2四半期決算説明会

2017年11月8日  
株式会社エフテック  
東証1部:7212  
<http://www.ftech.co.jp>

1. 決算概要
2. 業績予想
3. トピックス



代表取締役社長  
福田 祐一

## 1. 決算概要

## 2. 業績予想

## 3. トピックス



代表取締役社長  
福田 祐一

# 連結決算概要(前年同期比)

(単位:百万円)

	2017年3月期 2Q累計実績		2018年3月期 2Q累計実績		増減	
売上高	90,801	—	107,511	—	16,709	18.4%
営業利益	3,033	3.3%	3,902	3.6%	869	28.7%
経常利益	2,230	2.5%	3,248	3.0%	1,017	45.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	687	0.8%	1,969	1.8%	1,281	186.5%
1株利益(円)	44.77	—	114.89	—	70.12	156.6%

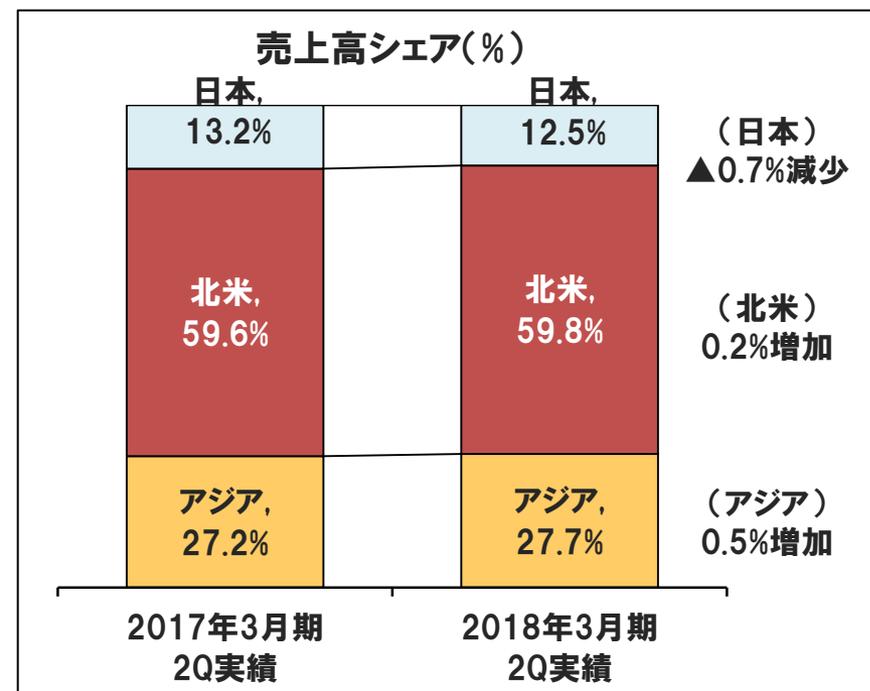
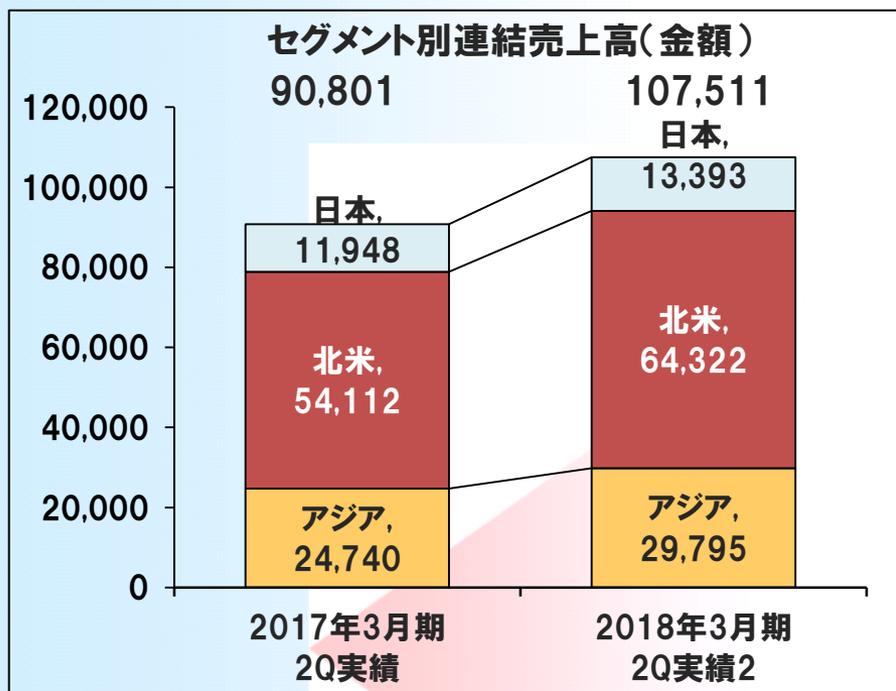
## 為替

	2017年3月期2Q	2018年3月期2Q	増減額
1US\$	105.36円	111.29円	5.93円
1CAN\$	81.11円	86.16円	5.05円
1人民元	17.03円	16.37円	▲ 0.66円

増収増益(為替影響及び主要得意先の生産数増加影響)

# 連結売上高(前年同期比)

(単位:百万円)



## 連結売上高増減

	前期実績	当期実績	増減	増減率	為替影響	実質増減	増減率
日本	11,948	13,393	1,444	12.1%	—	1,444	12.1%
北米	54,112	64,322	10,210	18.9%	3,440	6,769	12.5%
アジア	24,740	29,795	5,055	20.4%	▲391	5,446	22.0%
<b>連結</b>	<b>90,801</b>	<b>107,511</b>	<b>16,709</b>	<b>18.4%</b>	<b>3,049</b>	<b>13,660</b>	<b>15.0%</b>

**全セグメントで増収(為替影響除く実質増減でアジア地域が躍進)**

# セグメント別営業利益(前年同期比)

(単位:百万円)

	金額			
	2017年 3月期 2Q実績	2018年 3月期 2Q実績	増減	増減率
日本	282	935	653	231.8%
北米	1,304	727	▲576	▲44.2%
アジア	1,518	2,297	778	51.3%
合計	3,105	3,960	855	27.6%
調整	▲71	▲57	13	▲19.0%
連結	3,033	3,902	869	28.7%

シェア		
2017年 3月期 2Q実績	2018年 3月期 2Q実績	増減
9.3%	24.0%	14.7%
43.0%	18.6%	▲24.3%
50.1%	58.9%	8.8%
102.4%	101.5%	▲0.9%
▲2.4%	▲1.5%	0.9%
100.0%	100.0%	0.0%

# 営業利益増減要因

日本

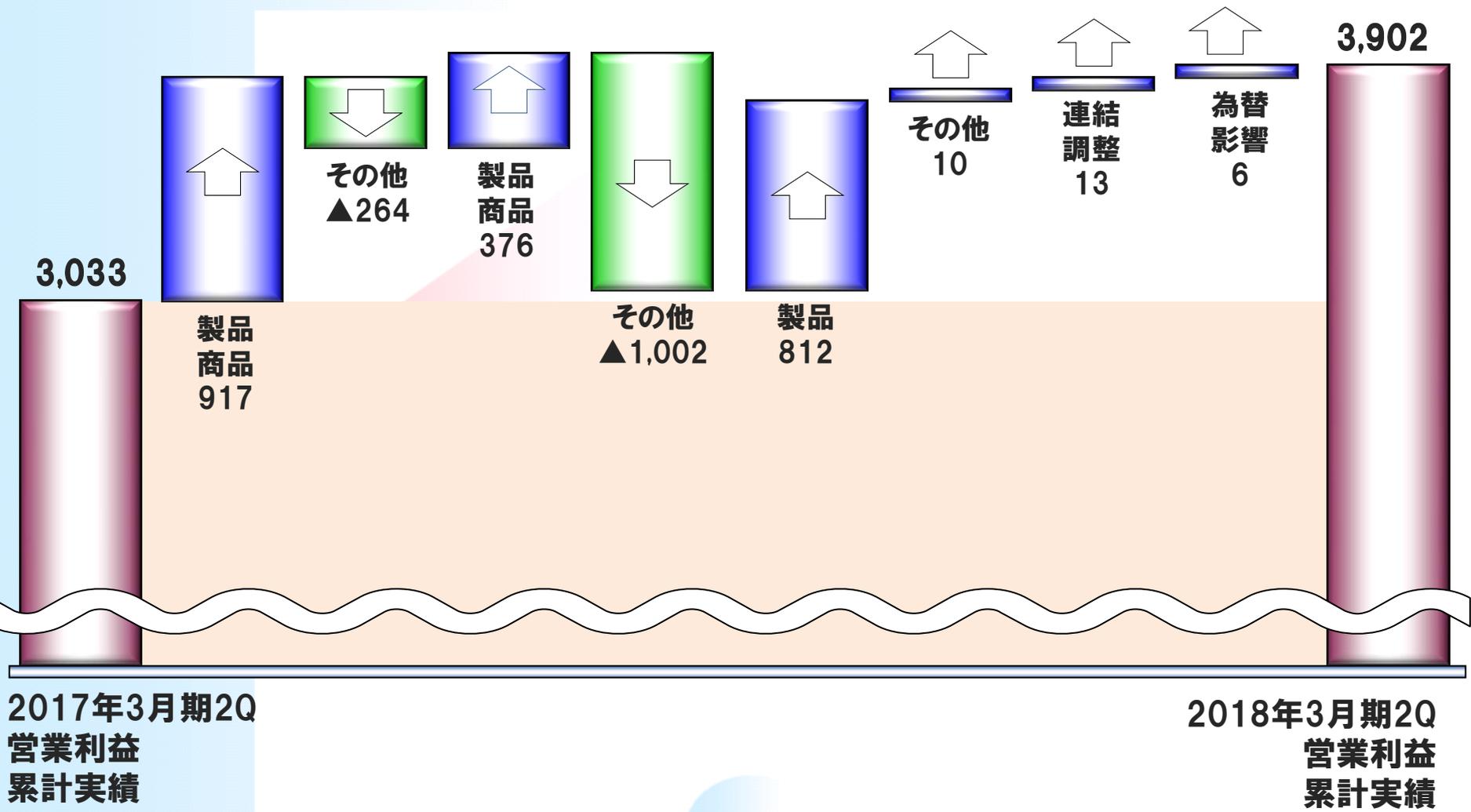
北米

アジア

減益

増益

(単位:百万円)



1. 決算概要

2. 業績予想

3. トピックス



代表取締役社長  
福田 祐一

# 連結業績予想(2018年3月期 通期予想)

(単位:百万円)

	2018年3月期通期 (前回発表)		2018年3月期通期 (今回発表)		増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	209,000	—	220,000	—	11,000	5.3%
営業利益	8,000	3.8%	8,200	3.7%	200	2.5%
経常利益	7,400	3.5%	7,100	3.2%	▲300	▲4.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,000	1.9%	4,400	2.0%	400	10.0%
1株利益(円)	239.14	—	245.70	—	6.56	2.7%

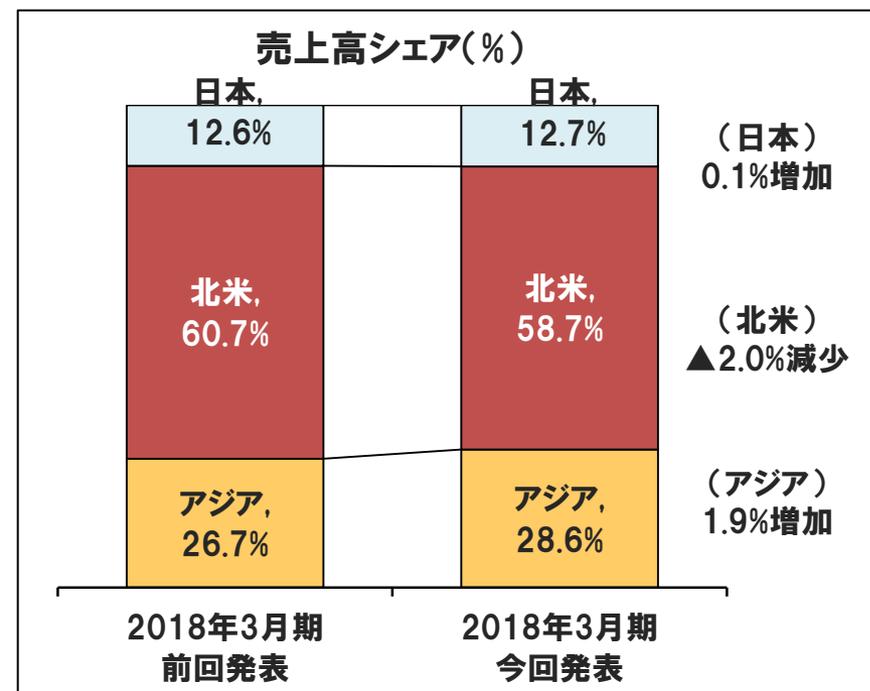
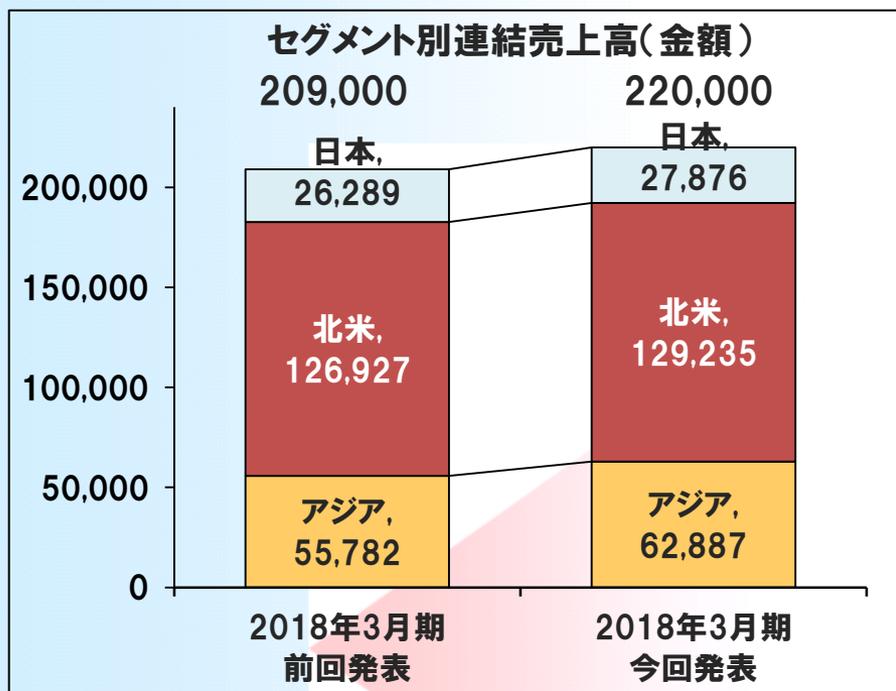
## 為替

	前回発表	今回発表	増減額
1US\$	108.00円	110.91円	2.91円
1CAN\$	80.00円	85.63円	5.63円
1人民元	15.70円	16.44円	0.74円

増収増益(為替影響が主要因)

# 連結売上高(2018年3月期 通期予想)

(単位:百万円)



## 連結売上高増減

	前回発表	今回発表	増減	増減率	為替影響	実質増減	増減率
日本	26,289	27,876	1,586	6.0%	—	1,586	6.0%
北米	126,927	129,235	2,307	1.8%	5,309	▲3,001	▲2.4%
アジア	55,782	62,887	7,105	12.7%	2,889	4,217	7.6%
<b>連結</b>	<b>209,000</b>	<b>220,000</b>	<b>11,000</b>	<b>5.3%</b>	<b>8,198</b>	<b>2,802</b>	<b>1.3%</b>

**増収(日本とアジアの増収で北米の実質減収をカバー)**

# セグメント別営業利益(2018年3月期 通期予想)



(単位:百万円)

	金額			
	2018年 3月期 前回	2018年 3月期 今回	増減	増減率
日本	921	1,469	548	59.6%
北米	1,705	1,019	▲686	▲40.3%
アジア	4,973	5,783	810	16.3%
合計	7,600	8,272	672	8.8%
調整	400	▲72	▲472	▲118.1%
連結	8,000	8,200	200	2.5%

シェア		
2018年 3月期 前回	2018年 3月期 今回	増減
11.5%	17.9%	6.4%
21.3%	12.4%	▲8.9%
62.2%	70.5%	8.4%
95.0%	100.9%	5.9%
5.0%	▲0.9%	▲5.9%
100.0%	100.0%	—

# 営業利益増減要因

日本

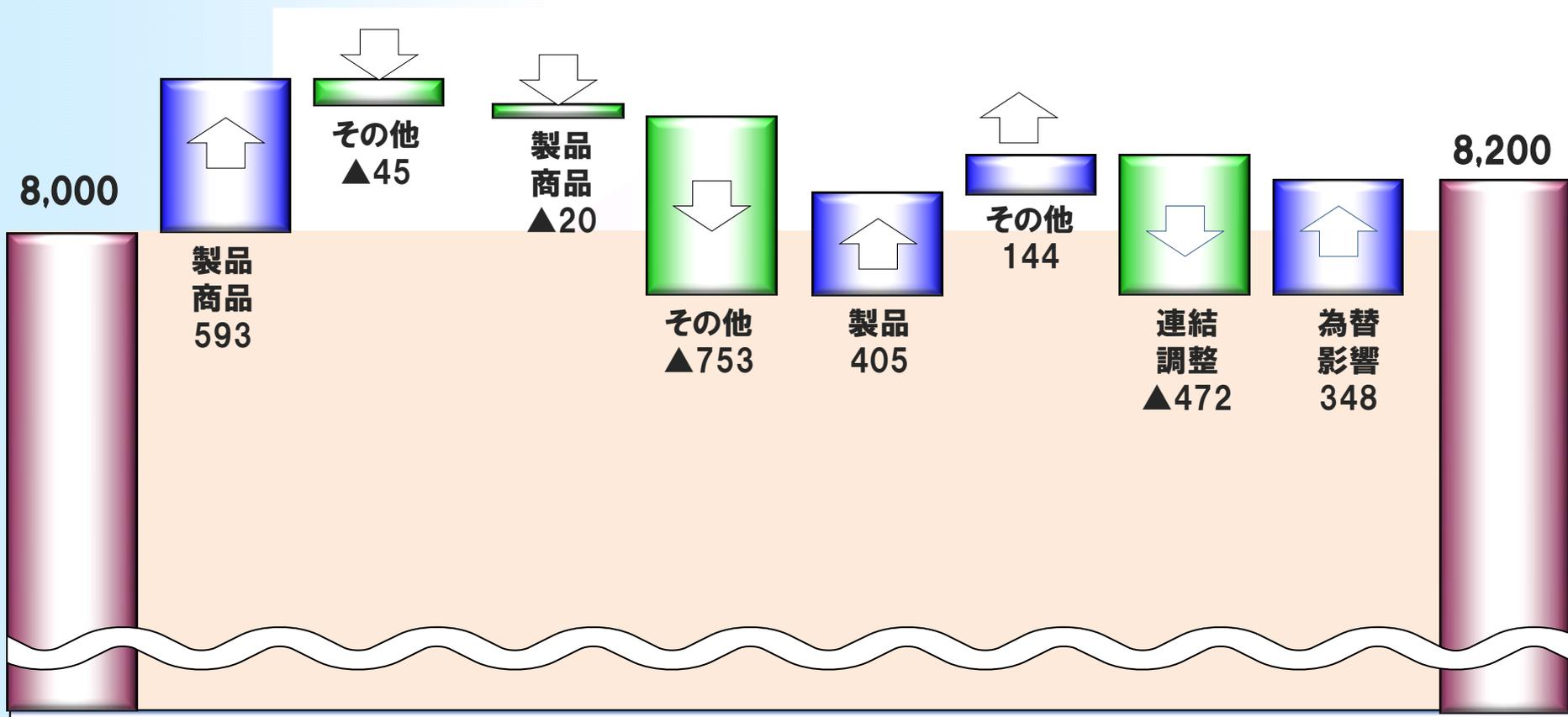
北米

アジア

減益

増益

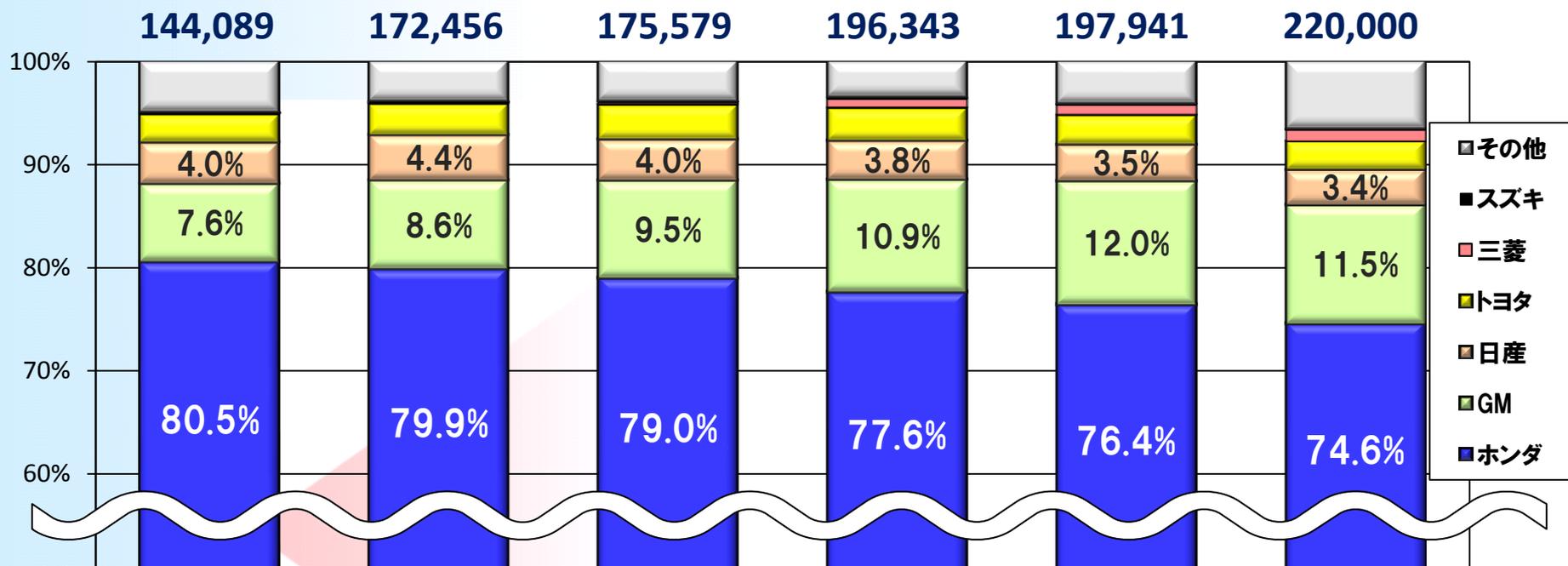
(単位:百万円)



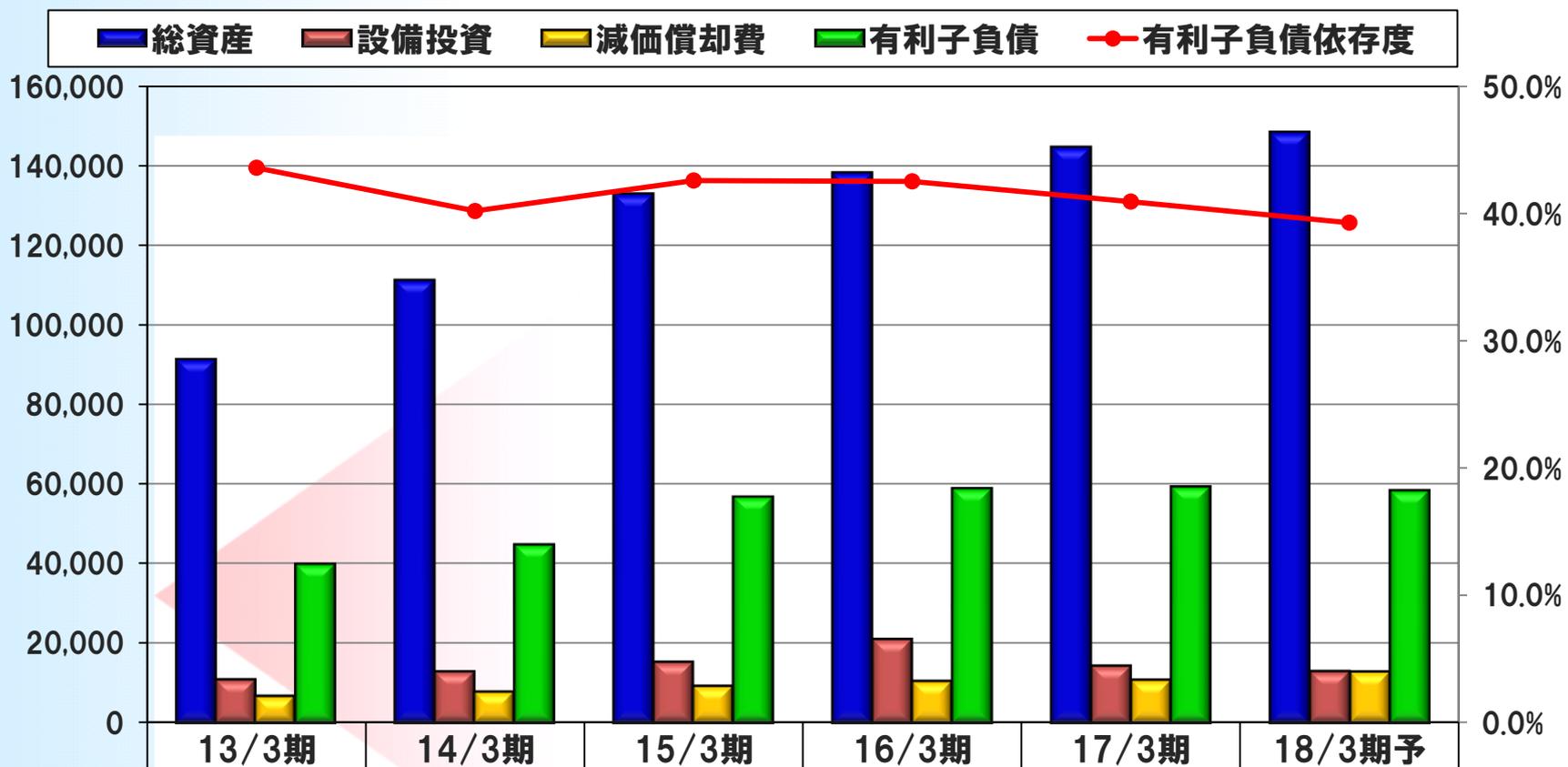
2018年3月期  
営業利益  
(前回)

2018年度3月期  
営業利益  
(今回)

# 得意先別売上高の推移



	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期計画
ホンダ	116,046	137,708	138,635	152,435	151,282	164,057
GM	10,935	14,880	16,622	21,345	23,683	25,385
日産	5,773	7,536	7,024	7,435	6,985	7,451
トヨタ	3,919	5,209	5,875	6,204	5,658	6,188
三菱	217	370	526	1,803	2,036	2,417
スズキ	114	127	135	321	197	208
その他	7,085	6,626	6,762	6,800	8,101	14,294
	144,089	172,456	175,579	196,343	197,941	220,000



	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期予
総資産	91,200	111,062	132,697	137,980	144,420	148,145
設備投資	10,696	12,715	14,987	20,578	14,094	12,762
減価償却費	6,544	7,508	8,920	10,081	10,335	12,322
有利子負債	39,786	44,679	56,570	58,686	59,129	58,198
有利子負債依存度	43.6%	40.2%	42.6%	42.5%	40.9%	39.3%

1. 決算概要
2. 業績予想
3. **トピックス**



**代表取締役社長  
福田 祐一**

当社が発行した「2020年満期円貨建て転換社債型新株予約権付社債(以下CB)」については、2017年9月12日に全額株式に転換されました。

※2017年8月17日コールオプション行使

項目	2017年3月末	2017年9月末	差
CB残高	2,350百万円	0	△2,350百万円
発行済株式数	16,760,425株	18,712,244株	+1,951,819株
資本金	5,615百万円	6,790百万円	+1,175百万円
資本剰余金	6,155百万円	7,330百万円	+1,175百万円

## 〈参考〉

発行日	2015年3月20日	発行済株式数	2015年3月末 15,390,000株
当初の償還期限	2020年3月23日	資本金	4,790百万円
発行総額	40億円	資本剰余金	5,228百万円
転換価格	1,204円		

# 上期生産開始新機種 (2017/4~2017/9)

地域	得意先	4月	5月	6月	7月	8月	9月	...
日本	HONDA				N-BOX		CIVIC	
	NISSAN				LEAF			
北米	HONDA	Odyssey						ACCORD
	GM	Equinox/ TERRAIN	Travers/ Enclave					
	NISSAN				LEAF	ALTIMA		
	TOYOTA				CAMRY			
	新規取引先							
中国 ア大	HONDA					CITY		
	新規取引先							

※17/4~17/9までに量産開始となっているものに限る

## Odyssey

量産:2017年4月  
生産:アメリカ(F&P Georgia)  
受注:サスペンション部品  
マウント部品  
ペダルコントロール部品

## ACCORD

量産:2017年9月  
生産:アメリカ(F&P America)  
受注:サスペンション部品  
マウント部品  
ペダルコントロール部品

## N-BOX

量産:2017年7月  
生産:日本(亀山)  
受注:サスペンション部品  
マウント部品  
ペダルコントロール部品

## CIVIC

量産:2017年9月  
生産:日本(久喜)  
受注:サスペンション部品  
マウント部品  
ペダルコントロール部品

※17/4~17/9までに量産開始となっているものに限る

主要得意先のニーズに的確に応え主要部品を受注し量産開始

## NISSAN

量産:2017年7月、8月  
生産:アメリカ(F&P Georgia)  
日本(九州エフテック)  
受注:サスペンション部品  
ペダルコントロール部品

## GM

量産:2017年4月、5月  
生産:メキシコ(F&P Mexico)  
カナダ(Dyna-Mig)  
受注:サスペンション部品  
マウント部品

## 新規顧客

量産:2017年4月  
生産:タイ(FMTL),  
受注:サスペンション部品  
マウント部品

## 新規顧客

量産:2017年7月  
生産:カナダ(Dyna-Mig)  
受注:サスペンション部品  
マウント部品

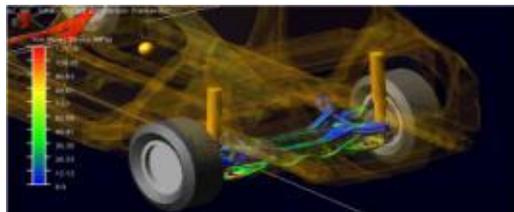
※17/4~17/9までに量産開始となっているものに限る

**積極的な拡販活動で受注した新機種向け部品の量産開始**

設計・加工技術

## CAE最適化

最新CAE解析により  
最適な設計を実現



## 超細密塑性加工技術



## 高ハイテン材加工技術



## FSW(摩擦攪拌接合技術)

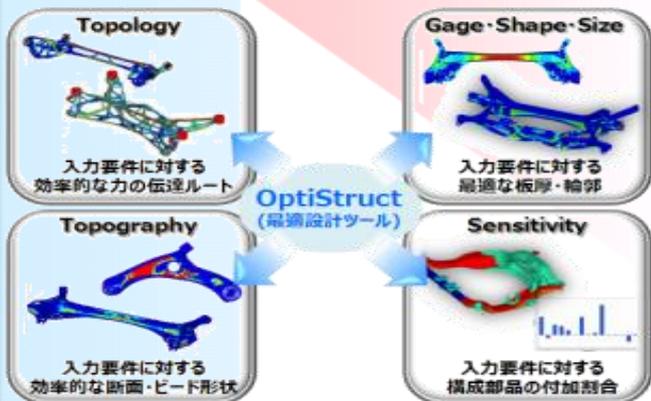
スチール/アルミの  
異材接合で量産を実現



新たな異材との接合挑戦

技術の進化が単体からシャーシシステムへの  
発展へと導く

### ◆製品単体での最適設計開発



複合化

組付後品質保証

最適加工技術

シミュレーション技術

### ◆車両性能を予測しAssemblyで 最適設計開発



〈実車性能〉〈サスペンション特性〉  
〈BODY & SUBFRM剛性・強度・衝突性能〉

シャーシシステム

技術の進化がシャーシシステムへの発展を可能とし更なる軽量化を実現

## <日経IR・投資フェア2017 出展>

日時:2017年8月25日、26日

場所:東京ビックサイト

来場者数:17,346人

会社説明会、ブース出展

多くの個人投資家にご説明実施



## <個人IR>

日時:2017年7月6日

場所:TKP

人数:120名



活発な質疑応答



日時:2017年12月5日予定

場所:埼玉県久喜市総合文化会館

人数:120名

当社の本社  
所在地で初のIR



## 個人株主拡大に向け積極的なIR活動展開

## ～人と車のテクノロジー展参加～

日時:2017年6月28～30日

場所:ポートメッセ名古屋

来場者数:39,810人

ブース出展、

軽量PEDAL・アルミ技術の展示説明

雑誌Motor Fanに掲載

最も印象に残った出展企業  
ベスト20選出



## <今後の予定>

## ～第8回クルマの軽量化技術展～

日時:2018年1月17日～19日予定

場所:東京ビッグサイト

日本最大の  
軽量化技術展



OEMメーカーに当社の開発技術力を積極的にPR

## 【2017年度実施】

- ・短時間勤務者の  
半日有給休暇制度の拡大
- ・育児のため短時間勤務制度を  
小学校3年修了時まで拡大
- ・育児・介護の両立支援ガイドブックの  
作成・配布(イントラネット掲示)

## 【各種休職/短時間勤務取得者】

項目	16/3	17/3	18/3	復帰率
育児休業取得者数 (女性/男性)	6/1	4/2	5/1	100% /100%
育児短時間勤務取得者数 (女性/男性)	12/1	11/0	14/1	-/-
介護休業取得者数	0	0	3	100%
介護短時間勤務取得者数	0	0	2	-

## 【継続実施】

- ・有休の取得、繰越カットゼロ  
**⇒18年連続達成**
- ・長時間労働削減  
⇒時間外労働管理
- ・芳賀テクニカルセンター  
⇒フレックス対応

## 【認定取得実績】

- ・埼玉県「多様な働き方実践企業」  
ゴールド認定(2015年度)
- ・埼玉県シニア活躍推進宣言企業認定  
(2016年度)



当社は従業員のワークライフバランスに配慮し、  
働きやすい環境づくりに努めています

## 当社はホームページを活用し適時適切な情報開示を行っています

<http://www.ftech.co.jp/>



- コーポレートガバナンス
- IRカレンダー
- IR資料館
- 電子公告
- 株式情報
- わたしたちの行動指針

### 重要なお知らせ

更新情報一覧

更新情報一覧	サイト更新情報
2015.08.05 平成28年3月期 第1四半期決算短信【連結】掲載のお知らせ	2015.08.14 IRカレンダーを更新しました
2015.06.26 役員経費の削減に関する取組について	2015.08.25 CSR環境報告書2015を掲載しました

### 社長(企業)メッセージ

世界No.1のシャーシシステムメーカーを目指して。

エフテックの歴史は、言わば挑戦と革新の歴史です。半世紀以上に及び、自動車の進化に応じ、高信頼足廻り部品を自動車メーカーに供給してまいりました。自動車技術は近年、EV(電気自動車)やFCV(燃料電池自動車)の開発、IT技術と連動した電子化など、大きな進歩を遂げています。そのなかでエフテックは、「グローバルシャーシシステムメーカー」としてNo.1を目指します。「真のグローバル化」、当社製品を中核に加え、周辺部品を加えた「シャーシシステム開発」、「軽量化、環境負荷低減の追求」を積極的に進め、世界のあらゆるニーズに応えていきたいと考えます。想像力とチャレンジ精神で革新を生み新たな価値創造企業へ。エフテックはこれからも、人と車の輝かない可能性を追求し、社会の発展に寄与してまいります。



代表取締役社長  
藤田 邦一

<http://www.ftech.co.jp/company/>



**本資料で記述している将来予測及び業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。  
そのため、様々な要因の変化により実際の業績と記述としている将来見通しは、大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。**

**IR情報のお問い合わせ、取材申し込みは  
株式会社エフテック 管理本部 総務ブロック/経理ブロック  
代表TEL:0480-85-5211 Mail:webmaster@ftech.co.jp**

APPENDIX

APPENDIX

# 連結貸借対照表(2018年3月期末予想)



単位:百万円	2017年 3月期	2018年 3月期	増減
流動資産	61,899	64,683	2,784
現金及び預金	5,719	4,802	▲917
受取手形・売掛金	33,151	34,537	1,386
棚卸資産	18,645	20,423	1,778
固定資産	82,521	83,461	940
有形固定資産	74,676	75,117	441
資産合計	144,420	148,145	3,725

単位:百万円	2017年 3月期	2018年 3月期	増減
流動負債	63,465	57,364	▲6,101
支払手形・買掛金	21,186	20,771	▲415
短期借入金	20,562	16,565	▲3,997
1年以内長期借入金	10,953	10,953	-
固定負債	31,222	34,515	3,293
長期借入金	23,271	29,062	5,791
株主資本	33,177	39,455	6,278
その他包括利益累計額	477	▲270	▲747
非支配株主持分	16,077	17,080	1,003
純資産合計	49,732	56,264	6,532
負債・純資産合計	144,420	148,145	3,725
一株当り純資産 (円)	2,012.06	2,097.85	85.79

# 連結CF表(2018年3月期末予想)

単位:百万円	2017年 3月期	2018年 3月期	増減
営業活動キャッシュフロー	13,245	15,092	1,847
投資活動キャッシュフロー	▲13,116	▲12,762	354
財務活動キャッシュフロー	▲870	▲3,030	▲2,160
現金及び現金同等物に係る 換算差額	▲261	▲216	45
現金及び現金同等物の 増減額	▲1,112	▲916	196
現金及び現金同等物の 期首残高	6,831	5,719	▲1,112
現金及び現金同等物の 期末残高	5,719	4,802	▲917

